

【抄録集訂正のお知らせ】

第78回日本矯正歯科学会学術大会のプログラム・抄録集に掲載しております下記演題につきまして、不適切な記述がありましたので、お詫びの上、訂正いたします。

日本矯正歯科学会は公益社団法人として、平素よりコンプライアンスを遵守し、公平性及客観性の担保を前提に各事業を展開しております。会員におかれましても、一般登録演題において、企業名の記載は認められず、機器や材料等は商品名ではなく一般名称を記載することを原則としてお願いしているところでございます。本原則は、依頼講演においても同様であります。

そのような中で、下記演題の抄録の中に、特定の一器材の製品名およびその販売元が記され当該製品の宣伝と受け取られかねない不適切な記述がございました。また、当該記述を掲載したまま、抄録集を会員の皆様にお届けしたことに對しまして、お詫び申し上げる次第でございます。講演者ならびに抄録に記載されている企業には過失が無い事を改めて申し添えます。会員の皆様に誤解を与え、ご迷惑をおかけいたしましたことを、お詫び申し上げます。

■該当演題

- ・特別講演『矯正臨床における CAD/CAM 技術の活用ー特にアーチワイヤーベンディングについて』 Prof. Paul-Georg Jost-Brinkmann
- ・臨床セミナー1 『バイオメカニクスにおける新たな革新的幾何学形状』 Prof. Andrea Wichelhaus

※抄録アプリは既に更新をしております。

※大会参加者には当日訂正紙を配布いたします。

※日本矯正歯科学会の会員には後日訂正の内容を改めて郵送いたします。

第78回日本矯正歯科学会学術大会

大会長 吉田 教明